

敦賀の歴史、文化に触れよう！

徒歩の距離、目安は、この二人がお知らせします☆



敦賀市公認キャラクター
「よっしー」
(敦賀城主 大谷吉継)



敦賀市立博物館キャラ
「亀次郎君」
(大和田荘七 (幼名・亀次郎))



施設名	お問い合わせ	備考	滞在時間(目安)
①みなとつるが山車会館	敦賀市相生町 7-6 0770-21-5570	敦賀祭りで巡行する山車を展示。実物の鎧兜能面等の展示。スクリーンシアターで活気ある祭りの様子が見れる。	30分～45分
②敦賀市立博物館	敦賀市相生町 7-8 0770-25-7033	昭和2年築の旧大和田銀行本店を活用。敦賀の歴史・文化美術品を展示。北陸で最初のエレベーターがある。県指定有形文化財	30分～45分
③気比神宮	敦賀市曙町 11-68 0770-22-0794	日本三大木造大鳥居の一つ。大宝2年の建立と伝えられ7柱のご祭神をまつる北陸道の総鎮守。	30分
④八幡神社	敦賀市三島町 1-3-2 0770-22-1193	敦賀城内にあったとされる大谷吉継奉納と伝えられる木彫りや龍や燈籠がある。	30分
⑤真願寺	敦賀市結城町 14-1 0770-22-1860	敦賀城のものと伝えられる礎石、大谷吉継・敦賀城跡碑がある。	30分
⑥気比の松原	敦賀市松島町	長さ1.5km、広さ約40万㎡。白砂青松のコントラストが印象的な国の名勝、気比の松原。日本三大松原の一つ。	20分
⑦金崎宮	敦賀市金ヶ崎町 1-1 0770-22-0938	恒良親王と尊良親王を御祭神とする。周辺一帯が「金ヶ崎城跡」として国の史跡に指定されている。	40分
⑧人道の港敦賀ムゼウム	敦賀市金ヶ崎町 44-1 0770-37-1035	ポーランド孤児やユダヤ難民が上陸した国際港である敦賀の歴史や当時の敦賀市民とユダヤ難民との様子を紹介。	30分
⑨敦賀赤レンガ倉庫	敦賀市金ヶ崎町 4-1 0770-47-6612	100年の歴史を持つレンガ建築物。港と鉄道のジオラマとレストランを備えた商業施設。	30分
⑩敦賀鉄道資料館	敦賀市港町 1-25 0770-21-0056	欧亜国際連絡列車の発着駅として重要な位置を占めていた敦賀港駅舎を再現。敦賀の鉄道の歴史を模型や資料で紹介。	40分

※開館時間、入館料については、あらかじめ各施設へお問い合わせください。

自分たちで行く先、順路を考えてみよう！

(例) 気比神宮 30分 → みなとつるが山車会館 30分 → 敦賀市立博物館 30分

みなとつるが山車会館・敦賀市立博物館へ行こう！



福井県敦賀市相生町7番6号
Tel 0770-21-5570 FAX 0770-21-5572

【みなとつるが山車会館ってどんなところ？】

気比神宮例大祭の時に巡行する勇壮華麗な山車6基を収納、そのうち3基を展示しています。山車を飾る実物の鎧や兜、能面などの展示や、敦賀城主大谷吉継を紹介するコーナーもあります。また、スクリーンシアターで臨場感溢れる映像で活気ある祭りの様子をご覧ください。

● 1階 山車展示室 ● 2階 常設展示室



気比神宮例大祭のとき巡行する山車6基のうちの3基を展示。スクリーンシアターでお祭りの臨場感を味わえる。

● 別館



旧大和田銀行創業地の社屋を活用し、栄華を誇った敦賀湊関係の資料を展示。奥の部屋には「大谷吉継」に関する資料を展示。



山車の舞台の飾りに用いられる鎧・兜、能面、飾り太刀、飾り武者飾り馬等を展示。

● 1階ホール



山車に飾られる水引幕や、記念写真コーナーでは兜、刀、扇(レプリカ)を身につけて武将気分を楽しめる。



福井県敦賀市相生町7番8号
Tel 0770-25-7033 FAX 0770-47-6131

【敦賀市立博物館ってどんなところ？】

敦賀市立博物館は、昭和2年に建てられた大和田銀行本店を活用したものです。県内を代表する近代建造物として福井県の指定文化財となっています。敦賀の長い歴史を伝える資料や、大和田銀行関係の資料を常設展示するほか、敦賀ゆかりの画家を中心とした日本画作品などを展示しています。

● 1階 ロビー・展示室 ● 2階 貴賓室



大和田銀行創業者の大和田莊七を中心とした敦賀の近代についての常設展示。ロビーはフリースペース。

● 3階 舞台



旧大和田銀行時代の集会室を復原。東半分の展示スペースでは、当館の日本画コレクションを中心に展示。



旧大和田銀行時代の豪華な「貴賓室」を復原。

● 地下室



地下は普段は休憩スペースとして開放。貸し出しスペースとしても利用できる。

山車会館限定・博物館限定スタンプを押してみよう！